

# 地域の観光資源を活かした 中山間地農業の振興

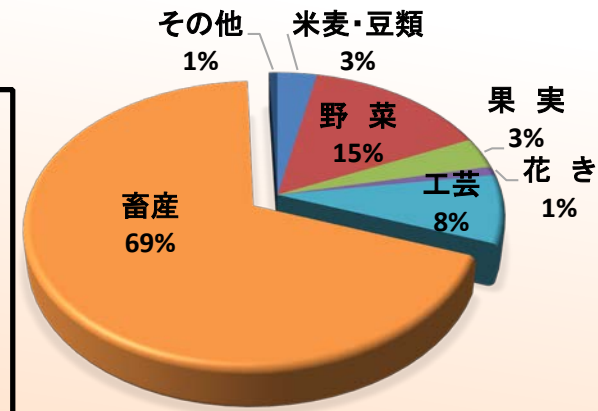
計画年度：平成27～29年



中部農業事務所 渋川地区農業指導センター

# 課題設定の背景及び理由

- 渋川北群馬地域は土地利用型専作農業と大規模畜産経営が行われている一方で、伊香保温泉等への観光客に対する観光農園や少量多品目生産による農業経営が行われている。



平成28年度  
管内の農業産出額(推計)

- これらの地域農業と観光資源である伊香保温泉等との連携は、地域農業の維持・活性化に有効。

- これまで、「渋川広域農業活性化推進協議会」の活動を支援し、伊香保温泉等との多様な結びつきを進め一定の成果を上げてきたが、今後も更なる連携・支援、充実・強化を図る必要がある。

# 渋川広域農業活性化推進協議会の概要

## 渋川広域農業活性化推進協議会

**幹事会** (3市町村、2 J A、分科会長、普及組織)  
会議開催・協議会運営

事務局  
(市町村、普及)

運営支援

### 地産地消推進分科会

(J A・直売所、お香女会、農村女性起業、3市町村)

伊香保温泉への農産物供給、地域特産物の加工推進

### 観光農業推進分科会

(生産者組織、お香女会、観光協会、旅館組合、3市町村)

観光果樹園の振興・伊香保温泉との連携、特産物のPR

### 担当者会議 (新規就農者・野菜振興)

(3市町村、2 J A、普及組織)

企画提案

技術支援

渋川地区農業  
指導センター

# 主な推進課題と解決手法

## 1 渋川広域農業活性化推進協議会の運営支援

幹事会、地産地消分科会・観光農業推進分科会の運営支援を行い、役割分担の明確化と情報共有を図る。

## 2 地産地消の推進

農産物直売所での販売や伊香保温泉等への食材提供、および学校連携等による地域農産物を活用した新たな商品開発を行う。

## 3 観光農業の推進

伊香保温泉と連携し観光客等へのPR活動を実施する。

## 到達目標（目標年次の姿）

項目 \ 年次	H26 (現状)	H27	H28	H29
活動参加団体数	15	18	21	24
新商品企画開発数	7	10	15	20
PRイベント等交流企画数	6	6	6	6



農業と観光との連携による、地産地消、観光農業推進

→ 渋川北群馬地域の活性化、農業振興

# 活動経過及び結果

## 1 渋川広域農業活性化推進協議会の運営支援

### 【3年間の活動経過】

- 総会、幹事会の開催  
（総会 1 回、幹事会 3 回）
- 地産地消推進分科会の開催（3 回）
- 観光農業推進分科会の開催（2 回）



写真 総会



### 【活動結果】

- ◆ 関係者の情報共有や事業計画について意識統一が図られた。
- ◆ 事業推進、進行管理、意見交換を行うことで、担当者の意識醸成が図られた。

## 2 地産地消の推進

### 【3年間の活動経過】

- 農産物直売所の支援 【対象：農産物直売所】  
（農薬適正使用・栽培講習会 各直売所1回）
- 食農体験講座 【対象：一般消費者】（各年度2回）
- 地産地消検討会 【対象：伊香保温泉旅館】（各年度1回）  
新商品企画に勢多農林高等学校へも依頼
- 農産物現地見学会・意見交換 【対象：お香女会】  
（各年度1回）

# 食農体験講座



H30.2.24 「春の和菓子（さくらもち）作り体験」



# 地産地消検討会



## 新商品企画品の説明



## 勢多農高生の発表

# 地産地消検討会

## ＜新商品企画開発＞



# 地産地消検討会

## ＜新商品企画開発＞

勢多農生企画

ドライやよいひめベーグル（左）

梅しそソバベーグル（左）

コンニャクゼリービシソワーズ



コンニャク入りかりんとう





# 農産物現地見学会

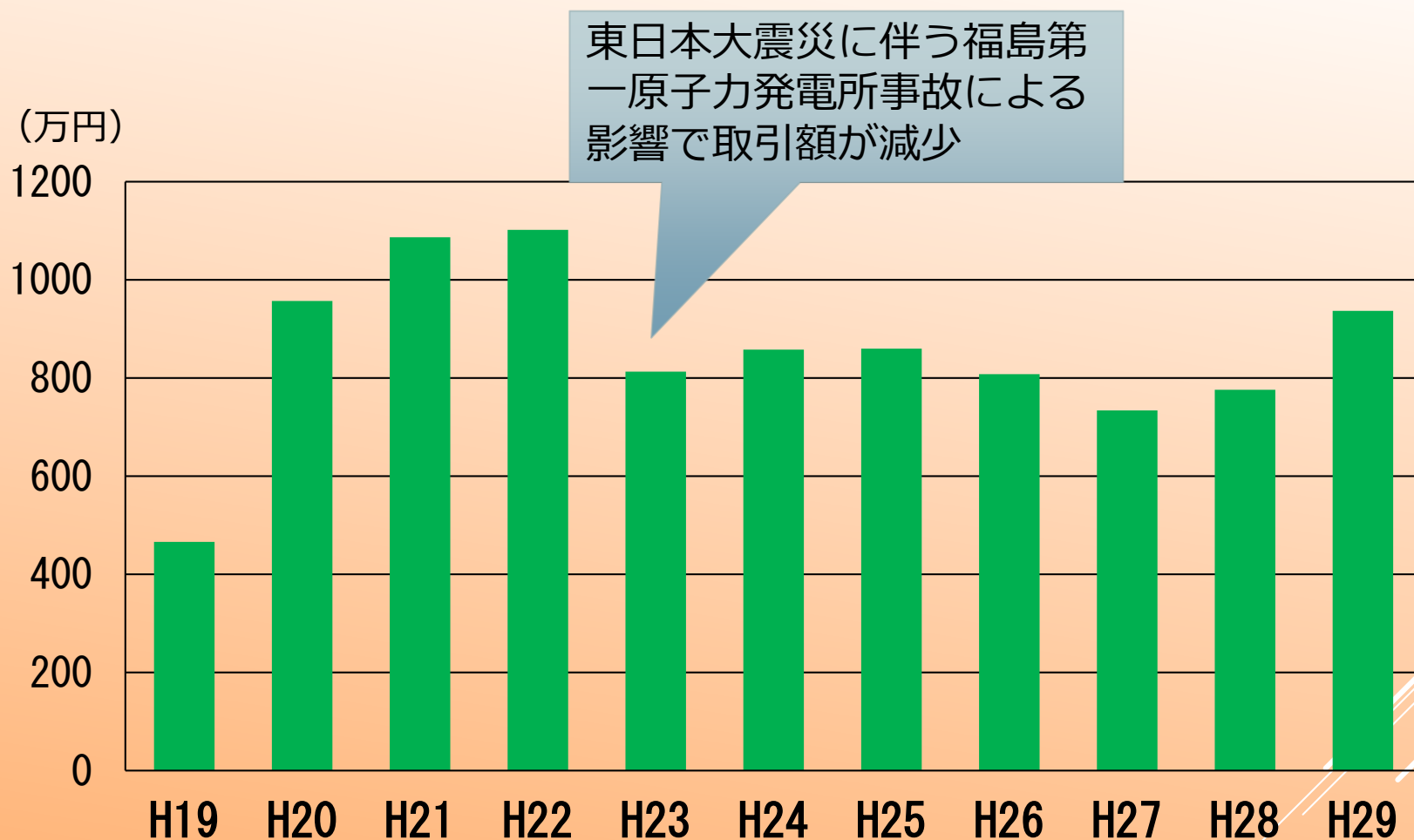


H28.7.19 ナス見学



H29.7.18  
ブルーベリー見学

# 伊香保温泉との農産物取引額の推移



## 【地産地消の推進における活動結果】

- ◆ 農薬適正使用講習会参加者 H29 135人
- ◆ 食農体験講座参加者 H29 58人
- ◆ 新商品企画数 H29 累計20品
- ◆ 伊香保温泉と米の取引が始まる（H29から）

### 3 観光農業の推進

#### 【3年間の活動経過】

#### ● 農産物PRと販売イベントの開催支援

- JR高崎駅イベント（各年度1回）
- 伊香保石段下イベント広場（各年度1回）
- 駒寄パーキングエリアイベント（各年度1回）
- 伊香保温泉へブルーベリー枝物、コンニャク鉢植え配布

#### ● お香女会との交流会

- 上記の各イベントに参加
- 観光農場（ブルーベリー）の見学・意見交換会  
（H29 渋川市 H28 子持村 H27 赤城町）



# JR高崎駅イベント



ブルーベリーと夏野菜のPR  
・販売と渋川広域の観光PR

# 伊香保石段下イベント



リンゴのPR・販売

# 駒寄パーキングエリア イベント

イチゴ、コンニャク、ネギ等のPR・販売



# 伊香保温泉へブルーベリー枝物、コンニャク鉢植え配布



H29 ブルーベリー6旅館、コンニャク10旅館

## 【観光農業の推進における活動結果】

- ◆ 各イベントで農産物等のPR、観光パンフレット等の配布を行い、渋川地域の農産物や観光果樹園等を広く周知してきているが、認知度はまだ低い。
- ◆ 伊香保温泉へ管内のブルーベリー観光農園を紹介し、時期には宿泊客へ観光果樹園をPRするよう依頼。枝物配布との相乗効果で、誘客の一助となった。
- ◆ JR及び関連会社との繋がりができるとともに、協議会関係者にノウハウを伝えることができた。

# 到達目標と実績

項目\年次	H26 (現状)	H27		H28		H29	
		計画	実績	計画	実績	計画	実績
活動参加団体数	15	18	18	21	21	24	25
新商品企画開発数	7	10	10	15	13	17	20
PRイベント等交流企画数	6	6	6	6	6	6	6

## H29実績

**新規参加団体（4団体）**：渋川広域農村女性ネットワーク、子茶生産組合、きみちゃんりんご園、榛東ふるさと夢工房

**新商品企画開発（7品目）**：ポトフ風そばすいとん、ドライやよいひめベーグル、梅しそそばベーグル（勢多農）、こんにやく入りかりんとう、コンニャクゼリービシソワーズ（子持）、コンニャクいなり寿司、大根ケーキ（森秋）

# 残された課題と今後の対応

## 課題 1

伊香保温泉取引も含めた  
農産物の地域内消費の拡大

## 課題 2

渋川地域の観光農園・農  
産物の認知度向上



## 今後の対応

渋川広域農業活性化推進協議会を核とした、地産地消と観光農業の推進

- 集客施設等でのPR・販売促進イベントの継続
- 農業者・直売所関係者・農村女性起業等と伊香保温泉との連携強化
- 今までの成果の検証に基づく効果的な事業展開の検討